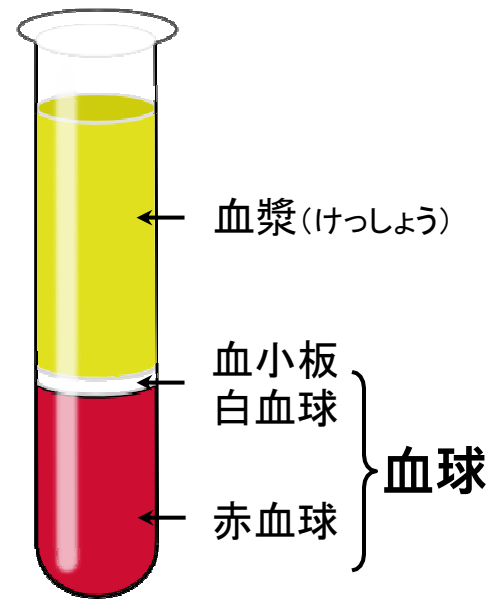


血液検査（血球検査）

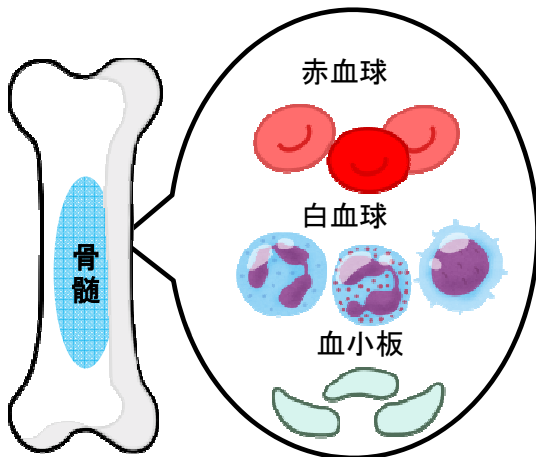
血液検査（血球検査）とは？

血液を遠心分離すると血球と血漿（けっしょう）に分かれ、血球には赤血球、白血球、血小板などの細胞が含まれています。

血液検査は、この**血球成分**の増減を調べる検査です。



血球はどこで作られる？



血球成分は主に骨の中心にある**骨髓**(こつずい)で造られ、成長すると血管の中へ出てきます。それぞれの血球にはおおよその寿命があり、古くなった血球は脾臓(ひそう)で処理され、新しい血球と入れ替わっていきます。

血球の増減は、

- 骨髓の機能（血液を造る場所）
- ホルモン分泌機能（血球の造血を助ける）
- 脾臓の機能(血球を処理する)
- 抗体（血球を壊す）
- 出血(血球を失う)
- 各種の炎症
- 生活習慣、性別、年齢

・・・など様々な原因が関与します。